

施策の方向性	事業名	概要	当初予算額(千円)	
1	A	芸術文化魅力育成プロジェクト	若手プロデューサーにチャレンジの場を与え、芸術文化の担い手を育成するとともに、そのプロデューサーが中心となって、大阪にある優れた芸術文化の魅力を発信していくことにより、大阪の文化活動を好循環に転換していくため、府市が共同して行う事業（アーツカウンシルからの提言）	21,000
2	A	芸術文化振興補助金	府内の芸術文化団体が行う次世代育成に資する文化活動に補助し、子どもや青少年が優れた芸術文化に親しむことによる心豊かな成長や、大阪の文化を担う人材のすそ野の拡大を図る。（最大100万円まで補助）	10,036
3	A	輝け！子どもパフォーマー事業	「メセナ自動販売機」「次世代育成型メセナ自動販売機」からの寄附金を財源として、文化に親しみ、参加、表現する機会を提供する事業のうち、子どもたち自身が参加し発表する事業に対して補助を行い、子どもたちの活発な文化活動を促進する。（最大30万円まで補助）	4,800
4	A	メセナ自動販売機の設置等	飲料水の自動販売機の売上げの一定割合を文化振興基金に寄附いただく、「メセナ自動販売機」の設置促進等	15,168 (基金設置運営費)
5	A	大阪府アーティスト情報発信事業(バンク)	府内で活動するアーティストの情報を広く府民に紹介することで、地域や学校における府民の自主的な文化活動をサポートする。	-
6	A	府庁本館活用事業	府庁本館を芸術文化活動の場として提供し、文化芸術団体が実施する自主的な事業を促進する。	116
7	A	フェスパ次世代シアター事業	咲洲庁舎の公開空地（フェスパ）を子どもたちが様々な文化・芸術に親しむ文化活動の場として提供する。	-
8	A	音楽指導事業	中高生を主な対象とする管楽器、打楽器の演奏技術講習会を実施する。	1,320
9	A	音楽体験事業	日本センチュリーが中心となって、子どもが楽器に触れるとともに、オーケストラの中で演奏を聴き、指揮をするなどオーケストラのあらゆる面を体験できるコンサート等を実施する。	-
10	A	オーケストラハウスの管理	オーケストラハウス（服部緑地内、日本センチュリー交響楽団に貸付）の修繕等	1,787
11	B	大阪文化フェスティバル[新]	府内全域に多くの観光客を呼び込むとともに、大阪の文化魅力を発信していくため、かつてない新たな都市型の文化フェスティバルをスタート。キックオフとなる29年度は、万博記念公園を中心に府内数箇所のホール等において、テーマを設定した上で、大阪の伝統文化、演劇、音楽、ダンス、パフォーマンス、笑い等の幅広いプログラムを展開する。	160,405
12	B	アーツスポット魅力創出発信事業[新]	大阪の都市魅力を向上させ、観光集客につながるような新たなアーツスポット（名所）の創出に向けて、公共の空間や施設内におけるアート作品の設置や運営管理の方法等の調査検討を行う。	5,000
13	B	上方演芸資料館（ワッハ上方）の管理・運営事業	大阪固有の文化である上方演芸を後世に伝えていくため、資料の収集・整理・保存を行うとともに、資料の巡回展示や上方演芸の殿堂入り等を通じて、府民に上方演芸に親しむ場等を提供する。	46,166
14	B	大阪文化再発見事業	「大阪文化」の豊かさを再認識するため、市町村、大学及び研究機関等と連携し、「おおさかふみんネット」や「阪神奈大・研究機関生涯学習ネット」を立ち上げ、府民向けの共催講座を実施する。	-
15	B	芸術文化顕彰事業	大阪の文化・芸術に多大な貢献のあった方の顕彰等により、大阪の文化振興の機運醸成や都市魅力のアピールを行う。（大阪文化賞、大阪文化祭賞、山片幡桃賞）	2,186
16	C	江之子島文化芸術創造センター管理運営事業	文化芸術の振興を図り、大阪の都市の魅力の向上に資するため、絵画等の収蔵作品の管理活用、交流・活動場所の提供、アートやデザインを活用した社会課題の発見、解決等、創造的な活動機会の創出を支援するための協働の拠点づくり等を実施する。	64,001
17	C	プラットフォーム形成支援事業	アーティストやデザイナー、府民、NPO、大学、企業等の多様な立場の組織や人が集まってプラットフォームを形成し、対等な立場で交流・対話を行い、アートやデザイン（コミュニティデザイン含む）を手法として、共に課題の検討や事業を推進するための支援を行う。	10,256
合計			342,241	

凡例：第4次大阪府文化振興計画 施策の方向性

(H28年度：222,436)

- A 文化創造の基盤づくり
- B 都市のための文化
- C 社会のための文化